

透析医療の自主機能評価指標

この指標は日本透析医会の透析医療の自主機能評価指標に基づいたものです。

令和2年7月現在

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
① 施設の種別	無床診療所
② (有床の場合)病床数	
③ ペーシエントステーション台数(透析ベッド数)	55台
2. 施設の機能	
① 準夜透析の可否(21時以降終了)	一部曜日可
② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	22時10分
③ オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
④ 在宅血液透析の可否	可
⑤ オンラインHDFの可否	可
⑥ シェント手術の可否	可
⑦ PTAの可否	可
⑧ 障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑨ 処方区分(院内処方・院外処方)	院外処方
⑩ 腎代替療法実績加算の有無	ない
⑪ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ある
3. 医療スタッフの状況	
① 透析に関わる医師数	常勤:1人 非常勤:1人
② 透析医学会会員の医師数	2人
③ 透析専門医の人数	1人
④ 透析技術認定士の人数	2人
⑤ 透析に関わる看護師数	常勤:23人
⑥ 腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦ 慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0人
⑧ 透析に関わる臨床工学技士数	10人
⑨ 血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩ 認定血液浄化臨床工学技士の人数	1人
⑪ 透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤:0人
⑫ 管理栄養士の人数	常勤:0人
II. 患者の状況	
① 外来HD患者数	223人
② 外来PD患者数	0人
③ 外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	43.30%
III. 治療指標(外来HD患者対象)	
① 腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率)	77.43%
② P管理(P 6.0mg/dl以下の比率)	63.27%
③ PTH管理(iPTH 240pg/ml以下、あるいはwhole PTH150pg/ml以下の比率)	69.02%
④ 透析時間(4時間以上の患者の比率)	50.88%
⑤ 透析時間(5時間以上の患者の比率)	3.53%
⑥ 透析時間(6時間以上の患者の比率)	0%
⑦ 透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	72.50%